

よしみ

議会だより



平成29年
5月臨時議会
6月定例議会

No.148

- 新たな議会構成 P 2 ~
- 主な議案の内容 P 4 ~
- 一般質問に9名登壇 P 8 ~

輪投げ大会(荒川荘)

新しい議会体制が決まる



5月臨時議会は5月15日(月)の1日限りの会期で行われ、専決処分2議案、監査委員の選任が承認、同意されました。

6月定例議会は、6月13日(火)から15日(木)までの3日間の会期で行われ、請負契約の締結、平成29年度一般会計及び特別会計等補正予算、人事案件など9議案が可決、同意されました。

議会運営委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

議会の運営に関すること、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関すること、議長の諮問に関する事項について調査を行うこと、議案、請願等の審査をします。



杉田しのぶ 尾崎豊
◎秋山真美 ◎伊与田隆 安孫子和子

総務建設常任委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

総務、政策財政、地域振興、税務会計、まち整備、農政環境及び水生活に関することを担当し、議案、請願等の審査をします。



神田隆 秋山真美 戸谷照喜
岩崎勤 ◎杉田しのぶ ○伊与田隆 内野正美



議長、副議長及び監査委員決まる



議長 荻野 勇



副議長 神田 隆



監査委員 安孫子 和子

》議長就任あいさつ

町民の皆様には、平素より吉見町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

平成29年5月15日(月)に開催されました臨時議会におきまして、吉見町議会議長に就任いたしました荻野勇でございます。

身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しているところでございます。議長として円滑かつ公正な議会運営に努め、より開かれた議会となるよう最善を尽くしてまいりますので、よろしくお願いたします。

地方創生が叫ばれる中、本町におきましても「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少に歯止めをかけ、移住、定住促進に力を入れていきます。引き続き、議会と執行機関がお互いの権限を尊重し、事業効果が十分に発揮されるよう様々な工夫を凝らしていくことが重要であります。

今後におきましても、議会三役といわれる神田隆副議長、議会選出の安孫子和子監査委員と共に町議会の先頭に立ち、14人の議員が丸となって吉見町の更なる発展のため、鋭意取り組んでまいりますので、皆様方のご理解とご指導をお願い申し上げます。議長就任のあいさつとさせていただきます。

教育福祉常任委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

教育、福祉町民、健康推進及び子育て支援に関することを担当し、議案、請願等の審査をします。



安孫子 和子 小林 周三 宮崎 雄一
 荻野 勇 ◎尾崎 豊 ○岩田 晃一 小宮 榮

●議案第29号 請負契約の締結について

内容 吉見町中央公民館解体工事

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・施工場所 吉見町大字中新井地内
- ・契約金額 6642万円
- ・契約の相手 埼玉県比企郡吉見町大字中新井946番地
株式会社 小宮工業
代表取締役 小宮初子
- ・施工期間 契約の日から平成29年10月31日まで



主な質疑

問

中央公民館解体ではPC杭引き抜き工事は行わないとのことだが、残した杭は再利用するのか。その場合の安全性は。

落札率が75.5%と低いが、最低制限価格を公表しない理由は。

多くの自治体では、最低制限価格が85%の範囲で設定されている。公契約条例の制定をする自治体もある中、最低制限価格の見直しの検討を。

指名競争入札の目的からみて、低い落札額で地元業者の育成につながるのか。

石綿障害予防規則の第8条および第9条の発注者措置についての認識は。

アスベストを含む解体工事を安全や環境面に配慮して進めていくとのことだが、実際の対応は。

アスベストの処分の方法は。

答

解体後の新施設建設に費用対効果が見込まれることと環境への配慮という点から再利用していく。今後設計を進めていく段階で、安全性を十分考慮していく。

入札事務の透明性確保の観点から、今後は公表も視野に入れて調査研究していきたい。

長期にわたり今の仕組みを採用しているが、新たな視点として労働者の賃金確保なども出てきたため、これらも視野に入れて調査研究したい。

地元業者の育成としては、優先して地元の業者を指名することで一定の目的を達成している。

アスベスト使用状況の業者への通知など発注者として規則の規定に沿って適切に対応していく。

工事区域には仮囲いを設置し、除去現場の隔離、集じん機の設置、散水による粉じんの飛散防止、粉じん抑制剤の使用などの対策を行い大気汚染防止法等の規定を遵守し、飛散防止対策を講じる。

産業廃棄物法によりレベル分けされており、処分基準に基づき、管理型最終処分場及び最終処分場へ適切に処分する。また、適正に処分されたかの確認は、産業廃棄物の名称、数量、運搬業者、処分業者を記入する「産業廃棄物管理票」で把握し、管理を徹底していく。

議員

提出者

●議案第31号 平成29年度吉見町一般会計補正予算(第1号)

内容 既定の予算額に1億1937万2千円を追加し、予算総額を63億8937万2千円とする

—主な歳入—

(1万円未満切り捨て)

○国庫支出金	5583万円
地方創生推進交付金	2100万円
地方創生拠点整備交付金	3350万円
廃棄物処理施設整備交付金	133万円
○県支出金	45万円
○基金繰入金	2858万円
○スポーツ振興くじ助成金	480万円
○町債	2970万円

—主な歳出—

(1万円未満切り捨て)

○まちの魅力PR支援委託料(HP作成)	100万円
○早期不妊検査費及び治療費助成金	60万円
○委託料(農産物6次産業化関連)	1900万円
○統一パッケージシール作成機	500万円
○特産品販売拠点施設等設計委託料	1000万円
○特産品販売拠点施設等整備工事	7570万円
○特産品販売拠点施設等備品購入費	150万円
○B&G体育館改修工事(LED化)	280万円

主な質疑

問

国庫支出金の廃棄物処理施設整備交付金の詳細は。

答

当初は補助対象ではなかったが、循環型社会形成推進地域計画の改定にともない、災害廃棄物処理計画の策定に要する経費が交付対象となったもの。

農業振興費委託料、図書館の機能が新施設に移行された後、現図書館は(仮称)吉見ブランド農産物6次化センターとなるが、用途変更や普通財産への変更はあるのか?

変更は考えていない。センターに必要な機能は、関係法令等ふまえて適できるように設計を行う。

運営には食品衛生主任者など資格者が必要だが。

運営は町民に行っていただく予定。今回の委託料を活用し人材の育成を行っていく。

フレンドシップハイツよしみに特産品販売施設を整備することだが、賃貸契約が切れる7年後についてどのように考えるのか。

現在未定であるが、今後協議検討を進め、第6次吉見町総合振興計画の中に位置づけていきたい。

フレンドシップハイツよしみに整備される特産品販売拠点施設の現時点での7年後の活用方法は。

施設の大部分が独立した建物であるため、たとえフレンドシップハイツよしみが廃止となっても、八丁湖公園を散策する来客者に対し、休憩場所として提供したり、その他にも活用方法はあると考える。

将来の町民の負担軽減のために必要な、町所有公共物の長寿命化計画の進捗状況は。

平成29年3月公共施設等総合管理計画を策定し、今後40年間維持していくための試算をしている。今後は、具体的に個別の検討を行う。

フレンドシップハイツの個別計画策定は、今後のあり方を検討するためにも早急に行うべきでは。

関係課と調整していく。

議員

提出者

人 事

監査委員の選任同意

監査委員に
加藤 正雄 氏を
選任同意(再任)しました。



吉見町東野三丁目15番地13
昭和19年12月9日生まれ

人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員の候補者に
久保田 秀至 氏を
推薦しました。



吉見町大字古名201番地1
昭和29年12月21日生まれ

議 案 審 議 結 果

5月15日 臨時議会

議員提出議案

議案番号	件 名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	荻野	岩崎	宮崎	杉田	小林	内野	小宮	安孫子
請願第2号	「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める請願	不採択	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	議長

町長提出議案

議案番号	件 名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	安孫子	岩崎	宮崎	杉田	小林	内野	小宮	荻野
議案第26号	専決処分の承認を求めることについて(吉見町税条例の一部を改正する条例)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて(吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

町長提出議案(追加)

議案番号	件 名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	安孫子	岩崎	宮崎	杉田	小林	内野	小宮	荻野
議案第28号	監査委員の選任同意について	同意	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	議長

「—」は本人に関する人事案件のため採決に加わっていません。

6月 定例議会

町長提出議案

議案番号	件 名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	安孫子	岩崎	宮崎	杉田	小林	内野	小宮	荻野
議案第29号	請負契約の締結について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第30号	町道路線の廃止について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第31号	平成29年度吉見町一般会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第32号	平成29年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第33号	平成29年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第34号	平成29年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第35号	平成29年度吉見町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第36号	監査委員の選任同意について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第37号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

「—」は本人の親族に関する案件のため採決に加わっていません。

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会だよりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



温暖化抑止のために 広域化すべきではない

▶▶ 日本共産党 岩田 晃一 議員

問 新しく建設予定のゴミ処理施設の広域化に対する新町長の考えは。

答 町から出るゴミを将来にわたって安全に処理して住民の衛生環境を守ることは大切なこと。市町村が単独で処理施設を作ることは現実には困難。複数の市町村で取り組む方が、より効率的で質の高い住民サービスができる場合は自治体を超えて連携していくことが最も有効と考える。

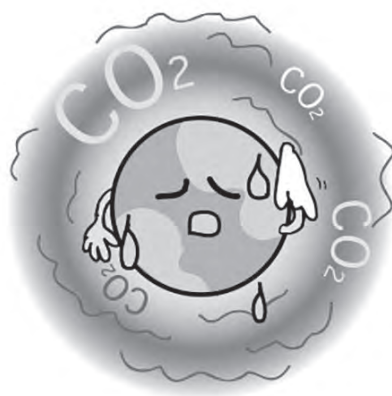
問 世界は「すべての国が温暖化対策に取り組む」という画期的なパリ協定に合意し、国連気候変動枠組条約や京都議定書が築いた土台を受け継ぎ、脱炭素化に向けて大きく動いている。世界がそのように動いている中、ゴミを燃料とし、廃棄物は原則すべて焼却処理し、高温で燃やし続ける広域化はすべきではない。温暖化を深刻に受け止めるならば、自治体で出したゴ

ミは自治体で処理することが基本だとする地方自治法にのっとり、ゴミを減量しながら資源回収を進める循環型社会を目指すことが一番大事。計画を白紙に戻すべきではないか。

答 現実問題としてゴミの減量化も温暖化対策も重要。町の現状を考え、住民のゴミの減量化を進めながら新しく建設されるゴミ処理施設の計画については、現在も進捗している状況を認識しているのでご理解をいただきたい。

その他の質問

- ・西が丘小学校体育館裏の土砂災害特別警戒区域の埋め立てについて新町長の考えは。
- ・バス停付近の横断歩道に横断旗の設置を。



町内小中学校の インフルエンザ 予防対策は

» 神田 隆 議員



問 児童生徒のインフルエンザ予防指導及び教室での予防対策は。

答 外出後の手洗い、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取等の指導をしています。また、教室内の適度な湿度を保つとともに、一定時間ごとに換気を行っています。

問 教室内の対策として適度な湿度を保つとあるが、教室内の温度・湿度の状況は。

答 最も学習に望ましい条件は、冬季で18度~20度、湿度は30~80%とされています。このことからエアコン運用指針、ぬれタオルにより適切な温度・湿度管理を行うよう指導しています。

問 中学3年生のインフルエンザによる出席停止者数は。

答 平成26年度7名(3.5%)平成27年度7名(3.7%)

平成28年度3名(1.8%)です。

問 中学3年生の出席停止者数が少ない原因は。

答 高校入試を控えて、健康管理への意識が家庭も含め高いと考えられます。

問 児童生徒のインフルエンザ予防接種無料化の考えは。

答 児童生徒に対するインフルエンザの予防接種は、予防接種法に定めがなく、任意での接種とされており、この観点から助成する考えはありません。

問 近隣の市町村における児童生徒のインフルエンザ予防接種の助成状況は。

答 4団体(東松山市・嵐山町・ときがわ町・東秩父村)で定期接種年齢以外での予防接種に対し、接種費用の全部又は一部助成を行っています。

その他の質問

・肝炎ウイルス検査の実施状況について。

平成28年度 インフルエンザ疾患に伴う出席停止者数

吉見中	出席停止者	生徒数	疾患割合
1年生	83人	167人	49.7%
2年生	41人	139人	29.5%
3年生	3人	164人	1.8%
計	127人	470人	27.0%
学級閉鎖		1クラス(1年生)	

生徒数は平成28年5月1日現在

所信表明の内容を 答弁しただけ 具体策の提示なし

» 小林 周三 議員



問 町長選挙であなたに投票しなかった人、約1万2千人にあなたのこれからのまちづくりについて具体的な説明をすべきと考え、以下の質問をします。

「役場を変える」具体的な内容は。

答 今まで以上に「吉見町役場を吉見町民の役に立つ場所」にしたい。

問 所信表明に対する指示は。

答 所信表明に対する庁内会議は、まだ行っていない。

問 町長の言う役場の閉塞感を感じないが。

答 一つの要因として職員間の連携不足がある。別の課と連携し応援しあう職場は、活性化し開かれた職場環境になる。

問 交通弱者対策の具体策は。

答 福祉移送サービスの充実とデマンドバスの運行について調査研究をしていく。

問 人口減少対策の具体策は。

答 近隣市町村と同等あるいは近づけることで、「子どもを産み育てやすい吉見町」にすべきと考えている。

問 地域担当職員制度を以前にも提案しているが。

答 住民と職員が近くなることで住民の意向もしっかり読み取れるものだと思う。

問 地域懇談会開催の具体策は。

答 各種団体や行政区単位だけでなく、たとえば趣味のグループや少人数の団体の意見も聞いていきたい。





町長所信表明及び 選挙公約を問う

》岩崎 勤 議員

問1 大里比企広域農道の県道格上げについて伺う。以前にも要望はされているが非常に難しいとの回答が県よりあったと聞いているが。

答 クリアするハードルは高いが、粘り強く取り組んでいきたいという思いです。

問 広域農道を利用している農業者の要望や意見をどのように把握しているのか。

答 今後、話し合いをもって理解を得ていきたい。

問 熊谷市や川島町との維持管理の期成同盟会(現大里比企広域農道整備事業推進協議会)では、県道格上げについて話し合いがされているのか。

答 県道格上げの話はありません。

問2 埼玉中部資源循環組合の地元対話について伺う。施設建設に向けてスケジュールが動き始めている現状だが、見直すということなのか。

答 計画に沿って進めていきます。

問 現在までに説明会、地元対策はどれくらい行われてきたのか。

答 平成25年3月に埼玉中部広域清掃協議会が設立されてから8回の地元説明会が開かれています。

問3 各行政区の地元要望の達成率について伺う。棚上げになってる件数も多いようだが、どの程度まで達成率を引き上げていくのか。

答 要望を75行政区ごとに一旦整理して、優先順位をつけて対応していきます。

問 予算とのバランスや兼ね合いもあると思うが基金の取り崩しで要望に応えていく考えなのか。

答 緊急時以外は予算のなかで計画的に対応していく考えです。人口減少、社会保障費の増加が予想されます。適切な行政運営を行っていきます。



大里比企広域農道(起点:川島町~吉見町~終点:熊谷市)



子育て支援

》尾崎 豊 議員

問 ファミリーサポート事業の推進を。

答 利用会員は年々増加しており、今後もファミリーサポート事業の更なる周知を行い、事業を推進していきます。

問 保育指針にある職員の資質の向上への取り組みは。

答 職員の資質と専門性の向上を図るため、年間を通じて各種研修会に職員を派遣するとともに所内研修を実施しています。

問 保育所の職員の雇用状況は。

答 正規職員19名のほか、臨時、パートタイム勤務の職員を含め、36名を雇用しています。適正な人員配置のもと、延長保育や一時保育などの保護者のニーズに応じた保育の提供を行っています。

問 学童保育所の役割も大切ですが、運営の状況は。

答 町内の学童保育所は現在2か所で開設しており、保護者会に運営を委託しています。放課後児童の健全育成などに取り組んでいます。

問 校庭の用具の設置状況は。

答 学校教育目標の体力向上を実現させるため、各小学校の実情や要望等を聞きながら、校庭の用具等の設置をしていきます。

問 中学校の武道の今後の取り組みは。

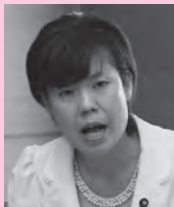
答 学習指導要領で、武道は必修と位置付けられています。指導する教員の研修会への参加や事故防止などの指導方法の工夫・改善を図るとともに、今後の武道のねらいに即した取り組みを実施します。

問 部活動の支援、屋外での活動場所の設置を。

答 安全対策及び効果的な活動ができるよう配慮しながら、必要性も含め意見を聞きながら検討します。



重度心身障害者医療費の窓口払いの廃止を



▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 心身に重い障がいがあり、日常生活において相当な制限を受けざるを得ない方々に対する医療費助成。窓口払いを廃止することについて町長の考えは。

答 専門性を有する分野でもあり、手を差しのべるべきであろうと担当課も判断しているので、実施に向けて進めてまいりたい。

問 重度医療の場合、専門外来で受診することも多いため、医療機関との協定を拡大する考えは。

答 現状では7割がカバーできているが、一番に考えることは、専門性を重視すべきということ。中身についてしっかり調査をして取り組みに入りたい。

問 中学校の給食の始まる時間は何時か。

答 12時45分から給食指導の時間となっている。

問 おなかが減りすぎて食欲が減退したり、腹痛になったりする生徒もいる。午前中の授業を1時間午後

にずらして給食の時間を早めることはできないか。

答 給食後は満腹感から眠くなったり、午後は始業から時間が経過をしているため、生徒の集中力が途切れがちになる傾向があるという現場の声がある。

問 眠気対策として昼休みに仮眠の時間を設けて、学業や部活動で優秀な成果を上げている学校の事例もある。私は子ども達の学習環境の改善や学力向上に向けて今回質問をした。町長、まずは実態調査を。

答 給食時間を見直すということだけに絞られず、様々な形の意識調査を教育委員会とも検討したい。

その他の質問

- ・国保の広域化に向けたスケジュールと保険税の試算結果及び法定外繰入れに対する考え方は。
- ・ひとり親家庭等医療費の窓口払いの廃止を。



女性の視点を活かした防災対策を



▶▶ 公明党 秋山 真美 議員

問 町民一人一人が事前防災を実践することで災害発生時の被害が軽減される。内閣府作成の「男女共同参画の視点からの防災研修プログラム」の活用を。

答 全職員、自主防災組織リーダーに研修を行ってきたが、今後も本研修プログラムを活用し、男女共同参画の視点に立った防災対策に取り組んでいく。

問 計画や方針決定の段階からさまざまな立場の女性からもご意見を伺うことはとても大切だと思うが、今後防災会議委員の女性委員を増やす考えは。

答 女性の参加や視点を取り入れるということは大切。そのような視点に立って進めていく。

問 6月4日に行われた自主防災組織リーダー養成講座参加者45名中、女性は2名。女性に防災の知識を学んでいただくことで地域の担い手が増え、地域の防災力も向上する。女性リーダーの育成を。

答 防災訓練への参加を働きかけるなど、女性の参加も意識しながら取り組んでいく。

問 「避難準備情報」が「避難準備・高齢者等避難開始」に変更された。対象となる避難に時間を要する人（高齢者、障害者、乳幼児等）への周知と対応は。

答 高齢者、障害者、乳幼児などが利用する施設に避難情報など個別に連絡することとした。

問 各家庭配布のハザードマップの変更も必要では。

答 検討していく。

問 災害の状況把握などにドローンの活用を。

答 導入実績や運用方法について調査研究する。

その他の質問

- ・重度心身障害者医療費及びひとり親家庭等医療費の窓口払い廃止について
- ・小学校のトイレの洋式化と小中学校のICT環境の充実について





町は住民との「約束」をなぜ守らないのか

》戸谷 照喜 議員

問 新しくなられた宮崎町長に、改めてゴミ処理施設の建設問題を聞きたい。事の核心は「和解調書」を町は完全に無視し、反故にして進めようとしていることにある。再建設は不可と裁判所が仲裁し、むしろ、地元住民が反対している場所になぜ町は建てようとしているのか。和解調書は確定判決と同じ重みを持つ。行政が住民と交わした「約束」をなぜ守れないのか。その背信行為が信じられない。

答 和解調書の存在は認識している。

問 再度強調するが、裁判所が入ってこの地(大串地区)には再建設はできないと言っているものを、同じ裁判所が今度はできます、認めますなどと逆の判断を下すことなど、あり得ない。町長の基本方針について問うが、まず、28万人分(9市町村)のゴミを吉見町で燃やす合理的理由はどこにあるのか。理由など存在し

ない。説明をしてほしい。

答 現在の進捗状況については認識している。いい部分も悪い部分も引き継いで就任している。今の状況で進めていきたい。

問 それでは事実上、前町長の方針を継続すると受け取っていいのか。しかし、先の町長選では前町長の基本政策は町民から否決されたも同然。町民はそれに代わる新たな方策に期待している。「基本計画」はいったん白紙にもどし、9市町村でもう一度、ぜひ話し合っていくのがスジではないか。

答 現在、さまざまな状況のもとで進行している。先に述べたように、現状を引き継いでいきたい。

9市町村・28万人分のゴミをなぜ吉見町で燃やさねばならないのか？



公約の実現性

》小宮 榮 議員



問 子宮頸がんワクチンについて、ある党が推奨していたワクチンですが、吉見町では何人接種して、その後、後遺症が出ている人はいないのか。

答 平成22年~26年で1741人が接種して、後遺症は出ていない。

問 町長の公約について、4年間で広域農道が県道に格上げできるのか、職員の士気高揚すると言っているがこれ以上高揚したらどうなる。

答 4年間で広域農道県道格上するというのではない。努力する。

問 公と私の区別、町の電話番号を無断で掲載してもよいのか。①「てっちゃんの一口報告」に(54)1511、(63)5017農政環境係まで。また、②「どうなっているの?新ごみ焼却施設報告会を開きます」に(53)1331フレサよしみ内。以上を私的に使用して

いるが、無断で使ったのではないのか。町に許可はとっているのか。

答 事前に連絡、相談は一切なかった。

問 そのような人が、会議のために公的に使用したコピー代12,000円の返還を求め、町に対して2年間も裁判を行った事例もある。町に無断で使った人に対し、裁判するように。

答 検討してまいります。

問 熱回収施設(ゴミ焼却施設)について、町長は建設に反対なのか賛成なのか。

答 前と同じよう続けたい。



現在の埼玉中部環境センター

5月臨時議会で一部事務組合議員が新たに選出されました。

比企広域市町村圏組合議会臨時会

» 伊与田 隆 議員

日 時 平成29年5月26日(金)午前10時から
場 所 東松山市議会議場
出席議員 伊与田隆 荻野勇

常任委員会では、正副委員長の互選が行われ、総務常任委員長に吉見町の荻野勇議員が、副委員長に東秩父村の松沢公一議員が選任されました。厚生常任委員会副委員長に滑川町の田幡宇市議員が選任されました。

付議された議案

- 議案第17号 監査委員の選任について
川島町の森田敏男議員の選任同意について
- 議案第18号 平成29年度比企広域市町村圏組合消防特別会計補正予算(第1号)について

予算の総額に歳入歳出それぞれ、327万3千円を追加し、予算の総額を31億9327万3千円とするものです。

いずれも原案のとおり可決、同意されました。



埼玉中部環境保全組合議会定例会

» 尾崎 豊 議員

日 時 平成29年5月24日(水)午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席議員 尾崎豊 神田隆 杉田しのぶ 内野正美

運転管理業務委託は、4社による指名競争入札の結果、株式会社カンエイメンテナンスが落札。契約金額5億6116万8千円、契約期間は、平成29年4月1日から平成32年3月31日です。平成29年度契約額は、1億8705万6千円です。

次に、一昨年提訴された平成27年(行ウ)第37号措置請求に対する住民訴訟事件(組合が平成20年度~25年度に吉見町に支出した地元対策費2億円が違法だとして損害賠償金の支払請求を求めたもの)については、4月26日判決があり、本件訴えは却下となりました。

付議された議案

- 議案第6号 埼玉中部環境保全組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第7号 埼玉中部環境保全組合監査委員の選任同意について

吉見町の尾崎豊議員の選任同意について
いずれも原案のとおり可決、同意されました。

北本地区衛生組合議会臨時会

» 戸谷 照喜 議員

日 時 平成29年5月25日(木)午前9時から
場 所 北本地区衛生組合議場
出席議員 岩田晃一 戸谷照喜 秋山真美

新たな議長副議長選出が行われ、議長に北本市の滝瀬光一議員が、副議長に吉見町の秋山真美議員が当選しました。

付議された議案

- 議案第6号 監査委員の選任について
鴻巣市の羽鳥健議員の選任同意について
原案のとおり同意されました。

埼玉中部資源循環組合に 新たに選出された議員

荻 野 勇 議員
小 林 周 三 議員
内 野 正 美 議員

水害に備え訓練実施

平成29年5月27日(土)、一ツ木地先の荒川右岸堤防で吉見町水防訓練を実施。町民の皆様とともに議員も土のうづくりや積み土のう訓練に参加しました。



表紙の題字



内野勇治さん 北下砂在住 67歳
 吉見町役場を退職後、吉見町社会福祉協議会の理事を6年間務められ、本年6月22日(木)、同協議会会長に就任。

吉見中学校で登山部に入部以来、多くの山に挑戦。朝晩の散歩やゴルフ、月1回の東公民館でのそば打ちを楽しんでいるそうです。健康であり続けることの大切さ、奥様の手料理が元気の源と笑顔で話してくださいました。

議会だより編集特別委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)



戸谷 照喜 ◎秋山 真美 ○杉田しのぶ 伊与田 隆

町議会を 傍聴してみませんか

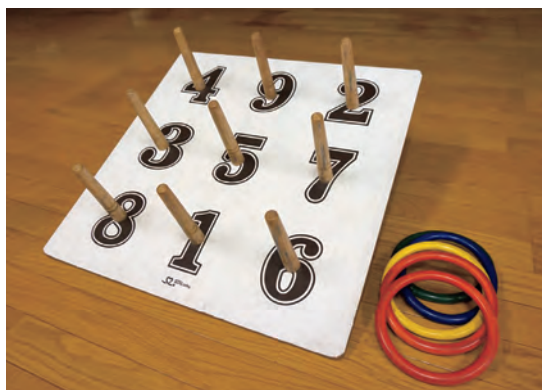


次の議会は**9月定例議会**
 9月5日(火)から開催される予定です。

詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024(直通)

表紙の写真によせて



平成29年6月28日(水)、荒川荘に175名が集い、にぎやかに第1回吉見町シニアクラブ連合会輪投げ大会が開催されました。4メートル先の的に直径17cm、重さ130gの輪を投げる競技。9本の棒に輪をかけるのが難しい。

編集後記

議会だより編集特別委員会は4名のメンバーで任期後半の2年間をスタートいたしました。

親しまれ愛読されるよう、編集に携わる一人一人が研修を重ね魅力ある紙面づくりに努力してまいります。

これからも表紙の写真や「よしみ」の題字など町民の皆様にご協力いただきたいと考えております。なにとぞよろしくお願いいたします。(秋山)



吉見町議会QRコード

この議会だよりは再生紙を使用しています。